

香川県がん検診受診率向上プロジェクト(骨子)

1 . プロジェクト背景

今やがんは国民病

国民の3人に1人はがんで亡くなっており、他の死因に比して、増加の一途を辿っている。しかしながらがんは早期発見・早期治療で治る確率も高まってきており、定期的ながん検診の受診が求められている。

がん対策推進基本計画

国は平成19年度～平成23年度の5年間を対象として、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るべく、平成19年に「がん対策推進基本計画」を策定した。

香川県がん対策推進計画

香川県では上記に基づき、平成20年3月に「香川県がん対策推進計画」を策定し、「がん検診受診率を5年以内に50%まで向上させる」という目標を掲げている。

香川県がん検診受診率向上プロジェクト

上記の「がん検診受診率50%」を達成するため、民間企業のネットワークを活用し、県と共にCSR活動による受診勧奨を、官民一体となって取り組んでいく。

2 . 香川県の現状

香川県でのがんによる死亡率

香川県の平成20年の全死亡者数は10,645人であり、そのうちがんによる死亡者は2,942人(27.6%)となっている。特に50、60歳代では、がんによる死亡が、全死亡の4割を超えている。

がん検診の受診率

検診の受診率を把握する指標として2種類あり、香川県では以下の状況である。

企業内検診を含めた全体指標：約25%強(全国平均：20%強)

住民検診のみの指標：約20%弱(全国平均：15%強)

上記、企業内検診を含めた全体の受診率を50%まで引き上げることが必要となる。

3 . プロジェクト概要

民間企業の拠点網を活用したがん検診受診勧奨

- 香川県がん対策推進計画の応援 -

県民と接点の多い企業グループと香川県が一体となり、民間企業等の各拠点や広告スペースにポスターやリーフレットを設置して受診勧奨を行うとともに、イベントデーを設けることで県民へのがん検診の受診を広く働きかける。

平成24年度末までの中期的な取組を展望し、平成21年度の取組を第一ステップとして行い、総括した上で次年度以降の取組を検討していく。

4. プロジェクトメンバー

香川県（健康福祉部）

香川県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループ(参画企業は以下五十音順)

株式会社穴吹工務店

株式会社香川銀行

生活協同組合コープかがわ

高松信用金庫

高松琴平電気鉄道株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

株式会社百十四銀行

香川県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループは、本プロジェクトの趣旨に賛同した企業で構成している。次年度以降、より広く受診勧奨を行うべく、毎年参画企業の見直しを行う。

5. 参画企業の取組内容

ポスター・リーフレットの設置

参画企業の拠点網（事務所等：約500箇所）を活かして広く設置する。

イベントデーの実施

9月5日（土）13:00～15:00 キックオフイベント！！実施

がん征圧月間である9月と冬(12～1月)頃に、県民が多く集まる「瓦町駅」「丸亀街商店街」などでリーフレット配布を行い、広くがん検診の受診を働きかける。

その他参画企業の特徴を活かした取組

ラジオ番組での広報

店舗内駐車場での検診車によるがん検診実施

病院と提携したPET 検診費用の優遇制度化

がん対策セミナーの開催

自社ホームページへの検診情報リンク貼付 など

6. 調印式

取組内容の県民へのアピールや参画企業の取組意識向上を目的として8月25日（火）に香川県庁（真鍋知事）推進企業グループが県庁内知事室において「香川県がん検診受診率向上プロジェクト」の協定締結式を行なう。